

年度:2019年 LOM番号:434

【褒賞申請書】

事業名称	二戸まつり前夜祭 カシオペアフードフェスティバル
カテゴリー	最優秀LOM長期地域開発プログラム部門

申請LOM	東北地区 岩手ブロック 一般社団法人カシオペア青年会議所
LOMの人数	29名
理事長名	欠端 惇
担当者名	五日市 真一
担当者携帯番号	090-5836-5759 担当者E-Mail noblescarlet79@yahoo.co.jp
事務局住所	岩手県二戸市福岡字横丁24 二戸市商工会内
事務局TEL	TEL 0195-23-7765 事務局FAX 0195-23-7708

本事業の参加者	会員数	29名
	関係者数	50名
	一般参加者数	3,000名
事業実施に至る背景 400文字程度	<p>2004年にカシオペア青年会議所の例会事業として誕生した二戸まつり前夜祭は、翌年には打ち上げ花火をこの地に復活させ、また、2013年には、カシオペア地域の食文化を再認識し、地域への愛着心を醸成するきっかけの一つとなるように、カシオペアフードフェスティバルを開催しました。地域住民にとっては、年に一度の楽しみな行事として定着するとともに、出店者側としては、商売や地域活動のアピールの場としても定着してきています。</p> <p>そして、継続的かつ安定的に、本事業が開催できるように、関係機関との連携を強化します。また、新規企業の協賛を得られるよう開拓を進めるとともに、募金玉による資金集めもより強力に展開するなど、より多くの地域住民が参画する事業の更なる発展を図ります。</p>	
事業目的 400文字程度	<p>対外目的として、地域住民の交流を促進し、地域活性化を図ります。フードフェスティバルでは、カシオペア地域に暮らす住民が、地域の多様な食文化を再認識し、愛着と誇りを持って伝えられることを目指します。また、出店</p>	

	<p>者には自社の製品や活動のPRができる場を提供します。</p> <p>対内目的として、地域住民の地域づくりへの意識醸成と、JC活動のPRをするとともに、JCがパイプ役となり、行政、飲食店、まちづくり関係団体との連携を深め、地域活性化、まちづくりに貢献します。</p>
SDG'sの該当項目	<p>(SDG'sの該当項目を記載)</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>
<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>【協賛金・募金玉絵付けをはじめとした募金活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業からの協賛金集め ・募金玉制作依頼(二戸市内2保育園) ・募金玉の作成・設置 ・協賛依頼文の封書 <p>【二戸まつり前夜祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山車の競演 ・打ち上げ花火 ・カシオペアフードフェスティバル開催 <p>※「カシオペア地域の食材(特産品)を必ず使うこと」をルールとして設定し、一般公募にて集まった地域の飲食店、企業等に自慢の商品を出店販売してもらおう。二戸市内各地域の団体(例として金田一・堀野・石切所・浄法寺)や軽米町、一戸町、九戸村の青年団体にも出店の依頼をし、地域活動のアピールの場としても活用してもらおう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金玉展示ブース設置 <p>※募金玉に一般市民や絵付けして頂いた園児・親御様にも見てもらおう</p>
<p>開催期間・</p> <p>タイムスケジュール</p>	<p>2018年9月6日(木)</p> <p>9:00 集合 会場設営</p> <p style="padding-left: 40px;">花火玉設置ブース展開図</p> <p>16:00 例会セレモニー</p> <p>17:00 出店者販売開始</p> <p>19:00 二戸まつり前夜祭セレモニー(理事長挨拶)</p> <p>19:10 太鼓競演</p> <p>20:10 打ち上げ花火</p> <p>21:00 閉会</p> <p>21:05 片づけ</p>
開催場所	二戸市総合スポーツセンター駐車場
事業区分	継続

<p>LOMへの影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>メンバーだけでなく、地域の皆様を巻き込んだことで今回の事業は成功した。カシオペア地域の仲間とともに、この事業を長く続けていく土台を作れたと感じる。また、JC がパイプ役となり、行政、飲食店、まちづくり関係団体との連携を深め、地域の活性化へ繋げ、まちづくりに貢献する事が出来た。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>「二戸まつり前夜祭」はカシオペアJCが存続する限り実行していかなければならない事業であり、地域の期待もかかる事業であると感じる。本年度は、募金玉の展示ブースを設け、多くの絵付けしてくれた園児およびご家族・一般来場者が展示ブースに足を運んでもらった。子供たちは、地域の宝。将来、絵付けしてくれた子供たちが、このイベントやカシオペア地域を盛り上げてくれる人材となるよう願う。今年の実験を基に、今後はあらゆるメンバーで継続開催できるようにすると同時に、メンバー個々が地域から必要とされる事業および人材へ成長を続けていく。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>(検証を踏まえた次の行動を記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に合わせて募金玉の作成増加(二戸市内7保育園)・設置場所増設 ・特大サイズ募金玉を作成し、意識喚起と事業 PR。 ・協賛企業の新規開拓 ・二戸まつり本祭時の一般警備実施における二戸市内他青年団体との連携強化
<p>改善点</p>	<p>【募金玉作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金玉の表示改善 ・絵付け依頼先の増加 <p>【募金玉設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金玉設置店の設置時の募金のお願いポスターを工夫・再制作。 ・当日の来場者について、来年も増加となると思うので、客席スペース増設 ・発電機の増設、電気工事業者の常駐。 <p>【テナント募集および出店テナントに関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規で出店したい出店者に対しての情報発信の方法の改善 <p>【協賛金集め】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣意書送付時にメンバーの写真を同封し、集金時に誰か分かるようする。 <p>【前夜祭会場設営、花火大会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金玉展示ブースの装飾について、照明も含め、写真撮影用に背景(カシオペア連邦・4市町村のマークなど)を検討して、ブース展示をより進化させる。また、保護者用に募金玉がいつ返却されるのかを告知する。 ・予算と通年で置ける倉庫次第ではあるが次々年度に向けて、前夜祭の設えの軽減を考慮し、会議所自前の簡単テント購入も視野に入れるべき。

JCI活動計画の推進
JCI VISION活動計画の推進
JCI MISSION活動計画の推進

無
無
無



添付資料

PDF資料2MB、5ページ以内



文化の復活と食の共演

二戸まつり前夜祭 カシオペアフードフェスティバル

一般社団法人カシオペア青年会議所は2018年9月6日木曜日に「二戸まつり前夜祭 カシオペアフードフェスティバル」を二戸市総合スポーツセンター駐車場にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この二戸まつり前夜祭 カシオペアフードフェスティバルは地域住民の交流を促進し、カシオペア地域に暮らす住民が、地域の多様な食文化を再認識し、愛着と誇りを持って伝えられることを目指すことを目的として開催し、約3,000人の一般来場数がありました。

二戸まつり前夜祭 カシオペアフードフェスティバルとは？

詳細な事業内容

期日：2018年9月6日

会場：二戸市総合スポーツセンター駐車場

(事業内内容)

【協賛金・募金玉絵付けをはじめとした募金活動】

- ・企業からの協賛金集め
- ・募金玉制作依頼（二戸市内2保育園）、募金玉の作成・設置
- ・協賛依頼文の封書

【二戸まつり前夜祭】

- ・山車の競演
- ・打ち上げ花火
- ・カシオペアフードフェスティバル開催

※「カシオペア地域の食材（特産品）を必ず使うこと」をルールとして設定し、一般公募にて集まった地域の飲食店、企業等に自慢の商品を出店販売してもらおう。二戸市内各地域の団体（例として金田一・堀野・石切所・浄法寺）や軽米町、一戸町、九戸村の青年団体にも出店の依頼をし、地域活動のアピールの場としても活用してもらおう

- ・募金玉展示ブース設置

※募金玉に一般市民や絵付けして頂いた園児・親御様にも見てもらう

